

編集方針

本レポートでは、エスビー食品グループのビジョン(目指す姿)の実現に向けた取組みを、価値創造プロセスとともに、ESG(環境・社会・ガバナンス)の視点からご報告しています。

トップメッセージでは、創業100周年を迎えた想いや、第2次中期経営計画の振り返りと2023年度よりスタートした第3次中期経営計画の策定について、さらに、持続的な企業の成長に向けたサステナビリティへの取組みなどをご紹介します。

そして、エスビー食品グループが目指す未来の実現に向けて、重要度の高い課題(マテリアリティ)を特定し、活動目標として「エスビー食品ミッション」を定め、第3次中期経営計画の目標やKPIの設定に落とし込んでいることを、5つの重点戦略と10の重点施策の視点でまとめています。

さらに、第3次中期経営計画の策定に際して見直したマテリアリティのほか、人権課題に対する推進体制、TCFD提言に基づく開示情報の拡充など、サステナビリティ推進の観点から取り組むさまざまな活動をご報告しています。

参照したガイドライン

IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」

報告対象組織

エスビー食品(株)およびグループ会社

報告対象期間

2022年度(2022年4月～2023年3月)

(一部2023年度の活動を含みます)

発行時期

報告書発行：2023年10月

次回発行予定：2024年10月

前回発行：2022年10月

目次

| | | |
|--------------|-----------------------------|----|
| 理念・ビジョン | 1 | |
| 編集方針/目次 | 2 | |
| トップメッセージ | 3 | |
| 100周年記念特集 | 7 | |
| 価値創造ストーリー | エスビー食品の価値創造の歩み | 9 |
| | 価値創造プロセス | 11 |
| | エスビー食品の持続可能なバリューチェーン | 13 |
| | サステナビリティ推進体制とマテリアリティ | 15 |
| 中期経営計画 | 当社グループが目指す未来に向けて | 17 |
| | 重点戦略① 価値ある製品の提供 | 19 |
| | 重点戦略② 成長分野への投資 | 23 |
| | 重点戦略③ 持続可能な事業の実現 | 25 |
| | 重点戦略④ 人と組織の活性化 | 27 |
| 重点戦略⑤ 地球との共生 | 29 | |
| G | コーポレート・ガバナンス | 33 |
| | 役員一覧 | 35 |
| | 社外取締役メッセージ | 38 |
| | コンプライアンス/リスクマネジメント | 39 |
| S | 人権 | 41 |
| | ステークホルダーエンゲージメント | 42 |
| E | 気候変動への取組み(TCFD提言に基づく情報開示) | 43 |
| 事業概況 | 事業ハイライト | 45 |
| | スパイス&ハーブ | 46 |
| | 即席 | 47 |
| | 香辛調味料 | 48 |
| | インスタント食品その他/調理済食品 | 49 |
| | TOPICS 事業を通じたお客様とのコミュニケーション | 50 |
| データ編 | 主要財務指標(連結) | 51 |
| | 財務パフォーマンス(連結) | 52 |
| | 主要非財務指標 | 53 |
| 会社概要 | 54 | |